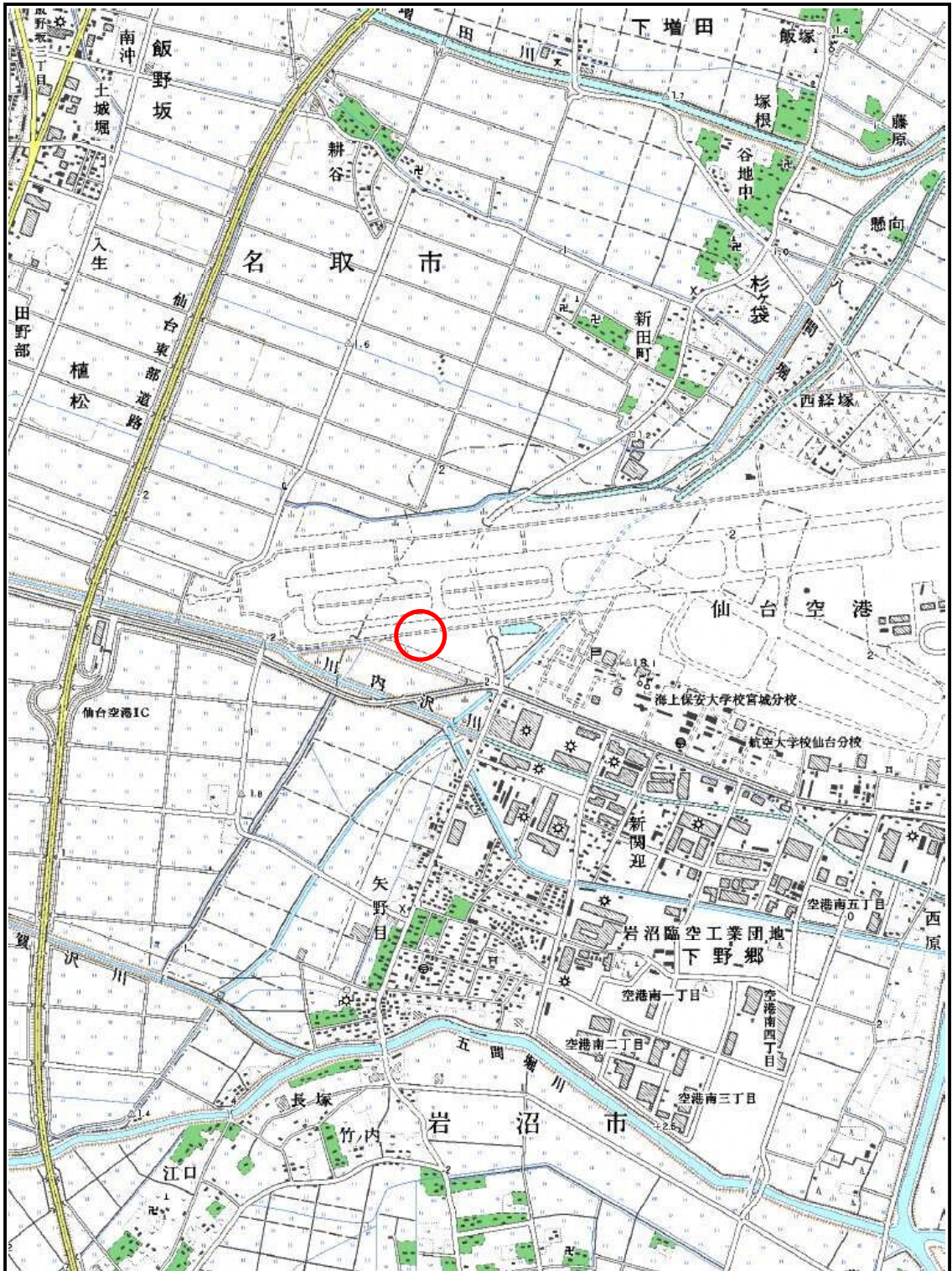


調査位置案内図



凡例

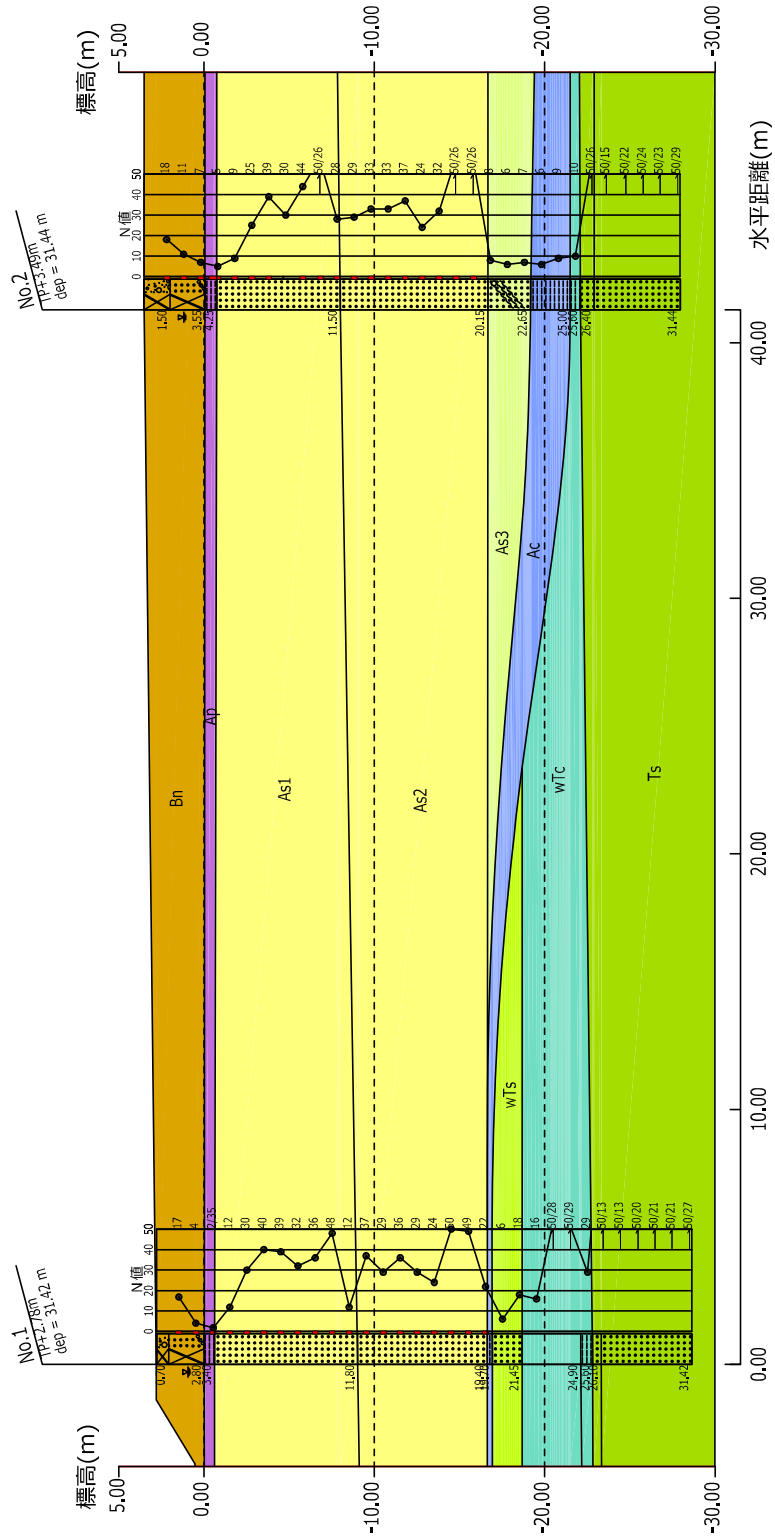
1:25,000

調査地：○

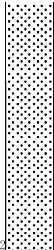





出典：数値地図 25000「仙台」、国土地理院

推定地層断面図 (SH=1:200、SV=1:300)



推定地層断面図

27	28	29	30	31	-28.64	5.33	31.42		砂岩	暗緑灰	<p>棒状コアとして採取され、塊状無層理の砂岩である。砂岩の粒径は中粒で、比較的均一である。コアは手で折れる程度の硬さで全体に固結度は低い、所々指圧でつぶれ、脆弱な箇所がある。</p>	27.15	30	20	50	115				
												27.28		3	13					
												28.15	24	26	50					
												28.35			20					
												29.15	16	29	5					50
												29.36			1					21
												30.15	17	30	3					50
												30.36			1					21
												31.15	18	19	13					50
												31.42			7					27

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 2		調査位置	宮城県名取市下増田南原 地内			北緯	38° 8' 11.42"				
発注機関			調査期間	平成 27年 9月 9日 ~ 27年 9月 12日			東経	140° 54' 13.64"				
調査業者名			主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者						
孔口標高	TP +3.49m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	東邦 D-1	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	31.44m	度	0°	向	0°			エンジン	ヤンマー NFD12	ポンプ	東邦 BG-3B	

